



TEAM “SUNAGAWA” BRANDING PROJECT

令和元年度

砂川市地域ブランド構築事業

事業概要

地域資源（モノ・コト・ヒト）の集団化による地域ブランド確立を行い、域内外からの外貨の獲得を目指す。

STEP 1

域内連携

- 砂川地域を1つのチームとした地域ブランドの確立

STEP 2

ブランド市場化 / 販路開拓

- ブランドの市場化、販路開拓機会の創出
- 販促ツール構築

STEP 3

外貨獲得

- PDCAの繰り返しによってブランド価値を上げ、域内誘客し外貨獲得

R01~03セミナー

R01~戦略会議

R02~web環境整備

H29・30地域資源の掘起し

R01戦略策定

R01~販売会・展示会出展

R02~情報発信

STEP 1
域内連携

STEP 2
ブランド市場化 / 販路開拓

STEP 3
外貨獲得

R02~着地型旅行
商品開発

R02~モニターツアー

R02~イベント実施

R03~国内外動
態調査



これら事業の3つの柱

- ①組織化・拠点整備
(組織管理、人材育成、広報、顧客管理)
- ②物販・飲食事業
(小売、飲食、卸・商品開発)
- ③イベント・観光事業
(域内外イベント・キャンペーン、宿泊)

本年度の成果報告①

◆セミナー・ワークショップ・フォーラム

- ・第6回から第11回まで延347名が参加（平均58名）
- ・それぞれの分野における現職専門家を招聘し、より実践的な内容で参加者の満足度が高いセミナー・ワークショップを開催
- ・第4回から砂川高等学校生が参加し、産官学金連携の実質的なスタート



◆個別相談会（集合）：プロジェクト打合せ

- ・これまで24回開催、延318名が参加（平均13名）
- ・プロジェクトメンバーとして20事業所22名が参加
- ・プロジェクトのタイトル・コンセプト・ロゴの決定、東京販売会、展示・商談会への出展に向けての協議
- ・プロジェクトメンバー同士の交流が進み、連携した商品・サービス等が生まれてきている



◆個別相談会（訪問）

- ・セミナー・ワークショップの翌日に実施、これまで6回実施し、延35事業者を訪問（平均6事業者）



本年度の成果報告②

◆プロジェクトタイトル・ロゴ



「オアシス リパブリック」とは、北海道砂川市そして周辺地域の事業者が集まって、地域の魅力を域内外に発信するプロジェクトです。

この地域には「文化」「歴史」「人との交流」「街・景観」「ものづくり」などまだまだ広く知られていない世界が広がっています。私たちは、これら5つを「オアシス(安心やすらぎ)」と表現し、オアシスひとつひとつが持つ魅力を発信していきます。



8月31日
北海道新聞 ▶

9月28日
北海道新聞 ▼



砂川統一ブランド ロゴ完成 物産展などで活用へ

【砂川】砂川周辺地域の魅力を発信するため、市や事業者らでつくる「チームSUNAGAWAブランディングプロジェクト」が進める統一ロゴマークが完成した。道内外のイベントや物産展で活用し、砂川周辺地域をPRする。

ロゴマークは、砂川遊水地や日本一の直線道路・国道12号、森林をそれぞれ水色、黄色、緑の配色でイメージ化したもの。同プロジェクトが案案を考え、東京都内のデザイナーが整えた。先月発表した砂川周辺をPRするキャッチコピー「安心やすらぎ共和国」とともに、まずは10月に東京都内で行われる物産展などで使用し、魅力を発信する予定。

担当する市商工労働観光課の奥山雅高課長補佐は「多くの人からの反応をもらって、統一ブランドのよい活用方法を探りたい」と話した。

(小池啓人)

本年度の成果報告③

◆域外販売会 10/15~17 東京新宿駅西口 「地域のちからコレクション」

- ・当ブランド及び個別商材のマーケティング調査を目的に8事業者、延15商品以上で出店
- ・「オアシスリパブリック」というブランドで束ねることで、通常、個社では出店できないレベルの販売会に出店でき、PR・マーケティングを効果的に実施
- ・他地域には同様の取り組みが少なく、多くの企業の商品を同一コンセプトで並べることによる「ついで買い」や訴求力の強さを発揮することができ、人だかりができる時もあった
- ・一般消費者向けのイベントであるが、個別事業者に対してバイヤーからの引き合いがあり、今後に繋げることができた

◆他事業との連携

- ・デザインと経営の両面から地域課題を解決する人材を育成することを目的とした「ふるさとデザインアカデミー2019」(経済産業省)に、当プロジェクトの効果をより高めるため2名が参加
- ・当プロジェクト全体に対して、バイヤーからの引き合いがあり現在商談中



本年度の成果報告④

◆東京展示会 2/12～14 千葉県幕張メッセ 「スーパーマーケットトレードショー」

- ・3日間で10万人が来場する国内最大級の展示会
- ・第8回 (8/29) セミナーの講師であった寺谷健治さんが代表取締役を務める(株)五味商店「こだわり商品コーナー」に15業者、22商材で出展
- ・名刺交換数、約100者以上
- ・当プロジェクト全体に対してバイヤーからの引き合いあり (約2者)
- ・個別事業者に対してバイヤーからの引き合いあり (少なくとも10者以上) ※現在取りまとめ中のため、さらに増える予定
- ・バイヤーより、「行政がこのような役割を担うのは珍しいが、バイヤー目線では非常に良い」「企画ごと売って欲しいが、もう少しブランドとしての完成度、PRを強める必要がある」との指摘も多数

◆東京展示会 2/20～21 東京代々木競技場 「rooms」

- ・国内最大級のファッションとデザインの合同展示会
- ・ふるさとデザインアカデミー2019として、13事業者、20商材で出展



本年度の成果報告⑤

◆2019.12.18 プレス空知掲載

◆ 関尾農園のリンゴを使用



◆ ナカヤのアップパイ

【砂川】ナカヤ菓子店は今月から、販売しているアップパイに使用しているリンゴを市内の関尾農園産に切り替えた。

地域内消費の拡大や市内農商工業の振興に向け、今年から市役所経済部が事務局となつて発足した「オアシス・リハビリック・プロジェクト」に、ナカヤ菓子店と関尾農園が参加しており、両者をマ

ツチンケした。関尾農園のリンゴの品種は「紅將軍」Ⅱ写真Ⅱ。今後は同農園からリンゴが提供される来年3月くらいまで使用する。

ナカヤ菓子店では「蜜がたっぷり入っており、相性ひつたり。来季以降も末長く使用して、道内外に砂川をアピールしていきたい」と話している。

【伊藤俊喜】

この他に、プロジェクトメンバー同士の連携がどんどん広がっています。

次年度の事業計画①

事業 詳細

①地域ブランドによる域内外での販売会・展示会等への出展

地域ブランドが全国的に認知されるように、首都圏を中心とした販売会・展示会へ出展します。また、域内の認知を高めるために、市内・札幌における販売会等に出店します。

②展示会・販売会で配布する地域ブランドや参加する事業者の紹介が掲載された広報資料の作成

①で配布することを主目的とし、地域ブランドや参加している事業者の概要を紹介します。

③地域ブランドに関するPR用SNSの構築

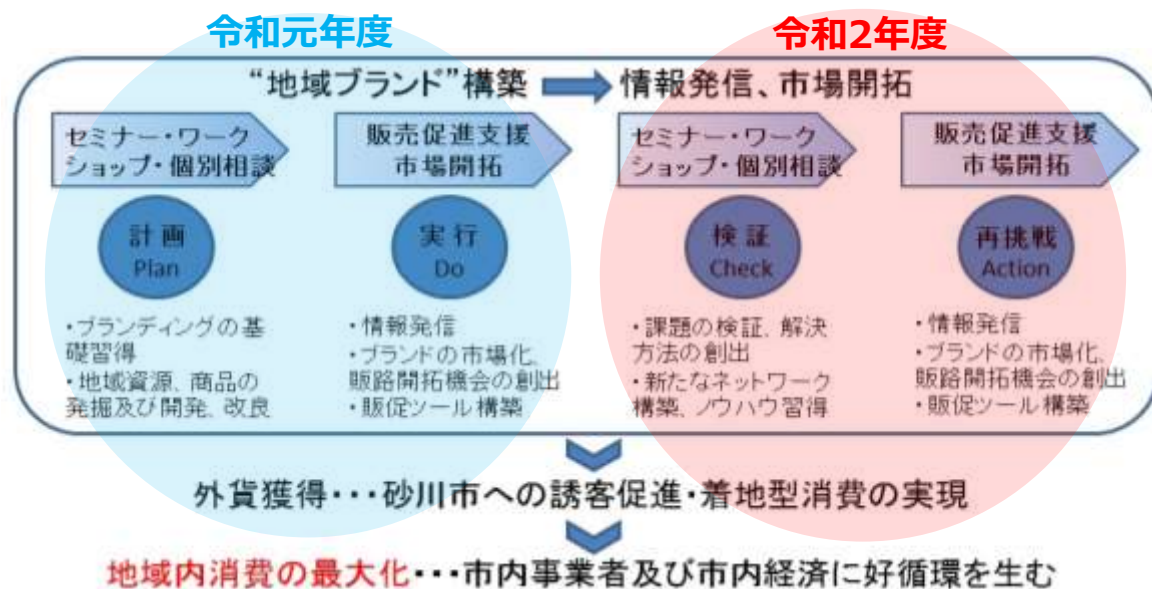
SNSを活用することで発信力を高め、OASIS REPUBLICへの誘客を強化します。

④専門家による個別事業者及び地域ブランド全体のフォローアップ

昨年度構築した地域ブランドの基本コンセプトからずれないようにフォローアップを行います。

⑤地元事業者へのブランド運営ノウハウ移転

地域ブランドが自走できるよう、地元事業者への運営ノウハウを移転します。



令和2年度に実施する事業

- ・セミナー・ワークショップの実施
6～2月 (3回)
テーマ:「SNSの活用」
「体験型観光」
「地域ブランド今後の展開」
- ・個別相談会の実施 6～2月 (6回)
地域ブランド構築事業に積極的な事業者との打合せ・訪問
- ・販売会・展示会等への出展
子どもの国フェスティバル、中空知大収穫祭 (砂川)、地域のカコレクシオン、スーパーマーケットトレードショー (東京)、他札幌等予定

次年度の事業計画②（スケジュール）

セミナー & ワークショップ & 個別相談会	日程	5月	6月 第1回	7月	8月 第2回	9月	10月	11月	12月	1月	2月 第3回
	テーマ			～SECOND STAGE～ キックオフフォーラム 『SNSの活用』 &個別相談会	個別 相談会 のみ	『体験型観光』 &個別相談会	個別 相談会 のみ		個別 相談会 のみ		
サブ テーマ			表現力・発信力の醸成 ～インスタマーケティングによる効果的なPRを 考える～		地域における観光連携 ～地域をひらいてつな げる商品開発と組織づ くりを考える～						売れる地域ブランドの作り 方 ～出口から考える商品開 発と販路戦略の再考～
講師名			エンタトニック 安藤寛之 氏		visit九州 粉 大輔 氏						諏訪の国 矢崎高広 氏 鶴飼和仁 氏
概要			SNS活用による効果的 なPR、特にインスタグラ ムを軸としたユーザー巻 き込み型のプロモーション を学びます。		オアリパ地域における 観光連携はどのような 組織が望ましくどのよう な商品開発の可能性が あるか検証します。						地域ブランド先行地域 「諏訪の国」を学び、地域 資源を活用した地域ブラ ンド展開を再考します。
プログラム											
・トークセッション 16:00～16:30											
・セミナー 16:30～17:40											
・ワークショップ 17:50～18:50											
・個別相談会（集合） 19:00～20:00											
・個別相談会（訪問） 翌日9:00～12:00											
※7・9・11月 個別相談会は未定											

イベント他						スゴベジ (東京)					オアシスパーク 冬イベント (モニターツアー)
-------	--	--	--	--	--	--------------	--	--	--	--	-------------------------------

展示会・販売会	子どもの 国フェス (砂川)					中空知大 収穫祭 (砂川、 中旬)	地域のち からコレ クション (東京)				スーパーマーケットトレ ードショー(東京、中旬)
---------	----------------------	--	--	--	--	----------------------------	------------------------------	--	--	--	-----------------------------

オアシス リパブリック プロジェクト メンバー の紹介・募集



11/7 セミナー後の打合せ



1/20 カフェ メデルにて打合せ



2/3 スバコにて展示会に向けての試食練習会

現在のメンバーは、20事業所22名です。

- ・アンジェラストーン 菊池 進
- ・有限会社いわた書店 及川昌子
- ・有限会社ウリ薬局 瓜 秀彬
- ・奥山農園 奥山俊枝
- ・片桐農園 渡辺志織
- ・カフェメデル 佐々木智世佳、柴田裕章
- ・北泉岳寺 皆上泰信
- ・社会福祉法人くるみ会 片山順一
- ・株式会社クレド 根岸一志
- ・三共建具工業株式会社 水島聖一
- ・株式会社翔 高橋貴子
- ・砂川観光協会 山下克己
- ・関尾農園 関尾一史
- ・有限会社ソーシャルワーク 神部寿郎
- ・空知単板工業株式会社 稲荷山勇雄、浦 弘達
- ・地域おこし協力隊 伊藤活樹
- ・社会福祉法人ないえ福祉会 川辺涼平
- ・ナカヤ菓子店 菅野真人
- ・ふぁーむ・いのもと 猪本ひろ子
- ・有限会社ほんだ菓子司 本田啓輔 (敬称略・順不同)

「この地域を元気にしたい」「自社の販路開拓や売上拡大に積極的に取り組みたい」などと思っている方は、是非お声がけください。砂川市周辺地域の事業者の方も歓迎します。どんどん連携していきましょう！